

大学基準10. 内部質保証

中期目標

【目標1】大学の諸活動について点検・評価を行い、その結果を公表することで社会に対する説明責任を果たす。

【目標2】内部質保証に関するシステムを整備する。

【目標3】内部質保証システムを適切に機能させる。

(1) 大学評価委員会

中期計画【計画1】(目標1に対応する計画)		達成度評価指標【指標1】	
[1-1] 定期的(年度単位)な自己点検・評価活動に基づき、自己点検・評価に関する年次報告書をホームページに公開する。		①刊行、掲載の有無	
2018年度	年次計画内容 [1-1] 「自己点検・評価に関する年次報告書」の刊行及びHPでの公開を行う。また、法に定められた項目について情報公開を適切に行う。	計画実施状況 年次報告書のHP公開は2018年9月、冊子体刊行は10月に行った。「大学基礎データ」は次期認証評価の新様式で作表するとともに、「基礎要件確認シート」を試作し、事務局で課題等を共有した。(2018.10.4配信) 情報公開は2018年6月にHP更新を行い、「退学率」を新たに公表した。	指標に基づく中期目標の達成状況 例年同様、年次報告書の冊子体作成、ホームページでの公開を行っている。 また、法に定められた情報公開もホームページで適切に行っている。少しずつではあるが、公開項目を増やすなど、より適切な公開に努めている。
2019年度	年次計画内容 [1-1] 「年次報告書」の刊行及びHPでの公開のほか、法で定められた情報公開を適切に行う。		

中期計画【計画2】(目標2に対応する計画)		達成度評価指標【指標2】	
[2-1] 「札幌学院大学大学評価に関する規程」に基づき実施する「自己評価」において、以下を実施する。 ①「事業実績報告」において、計画実施により中期目標の達成状況を評価する指標を導入するとともに、それに基づく「改善・発展の方策」を翌年度の「事業計画」に反映する。 ②中期目標の達成状況を組織的に検証する仕組みを構築する。		①「事業実績報告書」と「事業計画」書式の変更結果 ②新書式に基づく各部局、大学評価委員会・全学運営会議・大学協議会における審議実績	
2018年度	年次計画内容 [2-1] 年次計画の作成依頼に合わせ、2018年度の重点課題を設定し、取り組みを要請する。	計画実施状況 次期認証評価を見据え、大学基準協会が示す点検評価項目のうち、本学における教育の質保証上不可欠と考えられる項目を重点課題として設定し、4月に各部署へ年次計画の中での取り組みを要請した。(第1回大学協議会報告5)	指標に基づく中期目標の達成状況 実績報告においては、年度毎(年次計画内容及び計画実施状況)と中期的な内容(指標に基づく中期目標の達成状況)に区分される点の一層の周知が必要である。
2019年度	年次計画内容 [2-1] 前年度に依頼した重点課題の実施状況を確認し、必要に応じて改善を促す。		

中期計画【計画3】(目標3に対応する計画)		達成度評価指標【指標3】	
[3-1] 根拠に基づいて、大学の諸活動を客観的に評価する取り組みを学内に浸透させることで、大学自らが評価・改善・改革を行うという仕組みの実質化を図る。 [3-2] 内部質保証の充実という観点から、第三者による「外部評価」のあり方を、有効性・現実性の両面から検討する。		[3-1] 「点検項目」による結果 [3-2] 外部評価導入検討報告書作成	
2018年度	年次計画内容 [3-1] 各部署の年次計画において、2018年度重点取組課題が適切に設定されているかを確認する。 [3-2] 前認証評価で付された提言に対する「改善報告書」を適切に作成し、大学基準協会へ提出する。	計画実施状況 各学部・研究科、6つの委員会等へ要請した重点取組課題について、取組み件数に差はあるが、年次計画の中で全て設定されていることを委員会で確認した。(第2回委員会報告1) 2019年度はこれらの取組実績の確認・検証を行う。 努力課題3件、改善勧告1件に対する改善報告書を2018年7月に提出した。努力課題2件に関しては当該研究科において改善を実施し、残る2件(学生の受け入れ)に関しては、現時点での定員削減、学部再編、拠点展開による改善の方策を示した。大学基準協会には「改善内容」のほか、「その根拠資料」及び「大学全体の取組概要」を提出している。(第6回大学協議会報告3) なお、結果通知は2019年4月以降となっている。	指標に基づく中期目標の達成状況 重点取組課題に限定した形ではあるが、各部署での点検・評価を大学評価委員会が確認・検証する準備を整えた。 改善報告を外部評価のひとつとして捉え、2018年度はそちらに注力した。
2019年度	年次計画内容 [3-1] 全学内部質保証推進組織である本委員会が、実質的なマネジメント組織としての活動を実施する。 [3-2] 前年度に提出した「改善報告書」の結果通知を踏まえた対応を検討する。		